



**■特徴**

この時計はソーラー駆動をそなえたランナーズウォッチです。  
また、クロノグラフ機能は最大300本の計測タイムをメモリ（記憶）し、呼び出すことができます。メモリは300本以内であれば、分割（チャンネル）してメモリーすることもできます。  
クロノグラフ機能により計測した結果はリコール機能を使いいつでも呼び出すことができます。クロノグラフタイム・平均ラップタイム・平均ラップタイム・平均ラップタイム最大300メモリー（記憶）することができます。  
さらに、3チャンネルアラーム機能、タイマー機能、世界44都市（GMTを含む）の時刻を表示するワールドタイム機能をあわせもった多機能デジタル時計です。



**●ボタンAを押すごとに、次の順序で切り替わります。**

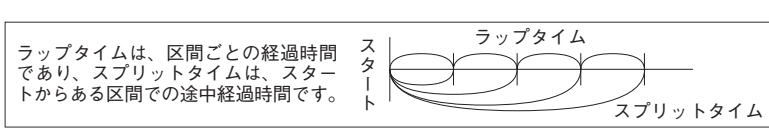


※操作確認音がセットされていますと、表示を切り替えるごとに「ピッ」と鳴ります。「ワールドタイム表示」から「時刻・カレンダー表示」に切り替わるとのみの音色が違います。（操作確認音については、「時刻・カレンダーの合わせかた」を参照してください。）

**■クロノグラフの使いかた**

- ・1/100秒単位で計測し、最大計測時間99時間59分59秒99です。
- ・ラップタイム表示とスプリットタイム表示を同時に表示し、ベストラップタイム・平均ラップタイムをメモリー（記憶）します。
- ・最大300本メモリー（記憶）する事ができます。
- ・メモリは300本以内であれば、分割してメモリーすることができます。
- ・ここで計測したラップ・スプリットタイム、およびベストラップタイム・平均ラップタイムは、リコール表示で呼び出して見ることができます。

**(1) ボタンの名称とはたらき**  
**●ボタンAを押して「クロノグラフ表示」状態にしてください。**



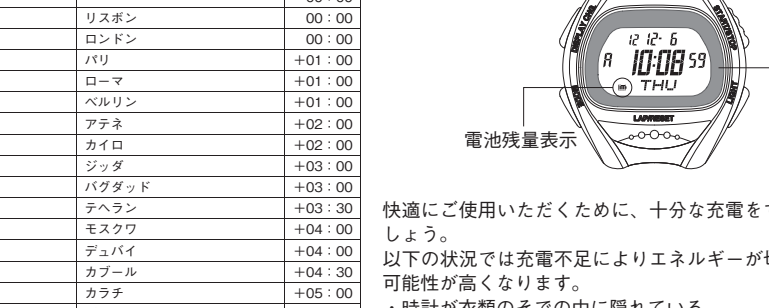
**●メモリーの考えかた**

計測の使いかた	メモリーの使用量
1 スタート→ストップ→リセット	3〜4メモリー
2 スタート→ストップ/再スタート→ストップ→リセット	3〜4メモリー
3 スタート→ラップ→ストップ→リセット	4〜5メモリー
4 スタート→ストップ・再スタート→ラップ→ストップ→リセット	4〜5メモリー
5 スタート→ラップ→ラップ→ストップ→リセット	5〜6メモリー



**■ワールドタイムの使いかた**

世界44都市（GMTを含む）の時刻を表示します。  
各都市ごとにサマータイム（DST）の設定ができます。



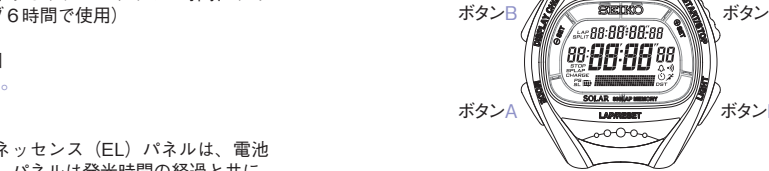
**(2) ワールドタイムの使いかた**

- ① ボタンAを押して「ワールドタイム表示」にしてください。
- 都市名と月、日、時刻を表示します。
- ボタンB、ボタンCを押して都市名を変更します。
- サマータイムのセットのしかた  
「ワールドタイム表示」でボタンEを押すごとにセットと解除ができます。

No.	都市名	GMTとの差
1	GMT	-
2	LIS	リスボン
3	LON	ロンドン
4	PAR	パリ
5	ROM	ローマ
6	BER	ベルリン
7	ATH	アテネ
8	CAI	カイロ
9	JED	ジャッダ
10	BGW	バグダッド
11	THR	テヘラン
12	MOW	モスクワ
13	KBL	テヘラン
14	KBL	テヘラン
15	KHJ	カタマ
16	DEL	デリー
17	DAC	ダッカ
18	RGN	ラングーン
19	BKK	バンコク
20	JKT	ジャカルタ
21	SIN	シンガポール
22	HKG	香港
23	BJS	北京
24	SEL	ソウル
25	TYO	東京
26	ADL	アデレード
27	QFM	上海
28	SYD	シドニー
29	OOL	ゴールドコースト
30	NOU	ヌメア（ニューカレドニア）
31	WLG	ウェリントン
32	NRL	ネルソン
33	ANC	アムステルダム
34	YVR	バンクーバー
35	LAX	ロサンゼルス
36	DEN	デンバー
37	CHI	シカゴ
38	NYC	ニューヨーク
39	YMQ	モントリオール
40	BOS	ボストン
41	SFO	サンフランシスコ
42	BLU	ブルックリン/ブルックリン
43	RIO	リオデジャネイロ
44	PDL	アムステルダム

**■システムリセットのしかた**

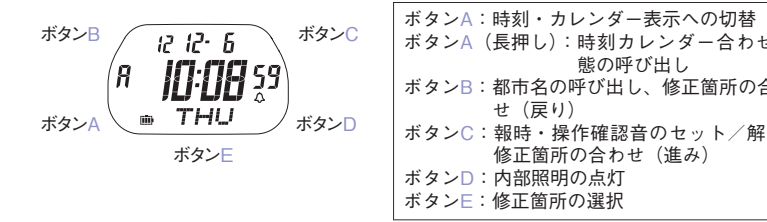
万が一、異常な動きになったときは、システムリセットをすることで正常に機能するようになります。  
●ボタンA,B,C,Dを同時に長押しし、表示が消えた後



①リセットされる表示が白い状態から復帰すると、ホームタイムモードの時刻表示になります。時刻は工場出荷時または2012年1月1日、日曜日、午前12時の00:00からカウントを始めます。  
正しい時刻を使っていたために、システムリセット後は時刻合わせをおこなってください。  
※復帰後は、ホームタイムが日本時間（都市コード：TYO）になります。

**時刻・カレンダーの合わせかた**

(1) ボタンの名称とはたらき  
**●ボタンAを押して「時刻・カレンダー表示」状態にしてください。**



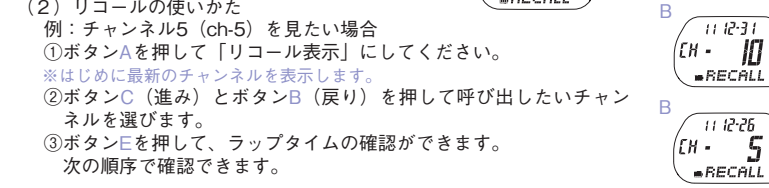
(2) 時刻・カレンダーの合わせかた  
① ボタンAを長押しすると現在設定されている都市名を表示し、「時刻・カレンダー合わせ」状態になります。  
●ボタンAを1回押すごとに合わせたいところ（点滅）を選ぶことができます。  
※毎月日をセットすると「曜日」は自動的に設定されます。  
※都市名をGMTにする「[DST]」の「on」または「表示しません」。  
※「[DST]」の「on」を選択すると「[DST]（サマータイム）マークが点灯し、1時間進みます。」

**リコール（呼び出し）の使いかた**

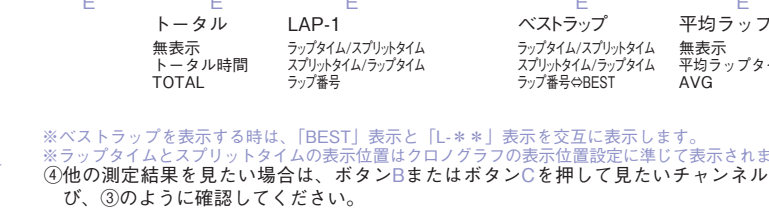
③データ消滅のしかた  
●クロノグラフリコール状態であることを確認してからおこなってください。  
●1つのチャンネルを消去する場合  
①ボタンAを押して「リコール表示」にしてください。  
※はじめに最新のチャンネルが表示されます。  
②ボタンBまたはボタンCを押して消去したいチャンネルを呼び出します。  
③ボタンAを約2秒押し続けると「[CLR?]」と表示され、そのまますべてのチャンネルを消去して「リコール表示」にしてください。  
④ボタンAをそのまま約2秒押し続け、「ALL CLR?」と表示されたらボタンAを押し続けます。  
⑤リコールメモリ数を表示した後、「リコール表示」にしてください。  
⑥ボタンAをそのまま約2秒押し続け、「ALL CLR?」と表示されたらボタンAを押し続けます。  
⑦リコールメモリ数を表示した後、「リコール表示」にしてください。

**タイマーの使いかた**

(3) ボタンの名称とはたらき  
**●ボタンAを押して「タイマー表示」状態にしてください。**

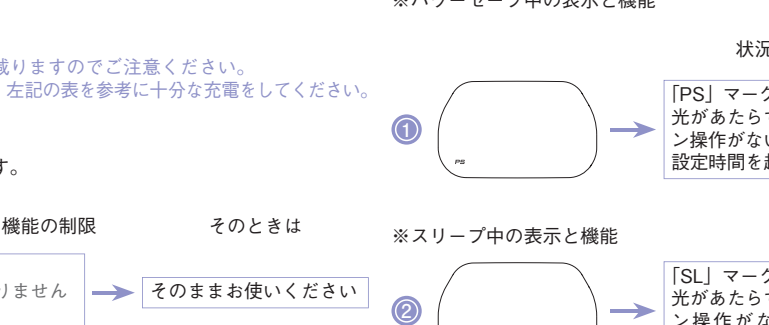


(2) タイマーの使いかた  
例：タイマー-1のセットを3分、タイマー-2のセットを1分、リピート回数を5にした場合  
① ボタンAを押して「タイマー表示」にしてください。  
② タイマーを長押しすると「時」が点滅し、「タイマーセット」状態になります。ボタンEを1回押すごとに合わせたいところ（点滅）を選ぶことができます。  
③ 合わせたいところを点滅させたあと、ボタンCを1回押すごとに点滅している数字が1つ進みます。（反対にボタンEを押すごとに減っていく数字が1つも進みます。）  
④ セットが終わりましたらボタンAを押して修正状態を解除して「タイマー表示」にもどしてください。押し忘れた場合でも2〜3分後には「タイマー表示」へ自動的にもどります。



**使用上のご注意とお手入れについて**

**●製品取扱上のご注意**



**●防水性能について**

お買い上げいただいた時計の防水性能を裏ごたご確認の上ご使用ください。  
防水性能表示なし 非防水性 水漏れがかったり、汗を多くかいた場合には、使用しないで下さい。  
WATER RESISTANT 日常生活防水性 日常生活での「水がかかる」程度の環境であれば使用できます。  
WATER RESISTANT 10 (10 BAR) 日常生活用強化防水性 日常生活でのスポーツに使用できます。  
WATER RESISTANT 10 (20 BAR) 日常生活用強化防水性 空気をポンプを使用したスキューバダイビングに使用できます。  
●バンドについて  
バンドは直接肌に触れ、汗や水で濡れます。そのため、お手入れが悪いとバンドが早く傷んだり、肌のかぶれ・その口汚れなどの原因になります。長くとお使いになるためには、定期的なお手入れが必要です。  
●アラームについて  
アラーム音は、目覚ましや目覚まし音として使用してください。  
●充電について  
充電は、充電器を使用して行ってください。  
●修理について  
修理は、修理店で行っていただく必要があります。

**●お手入れについて**

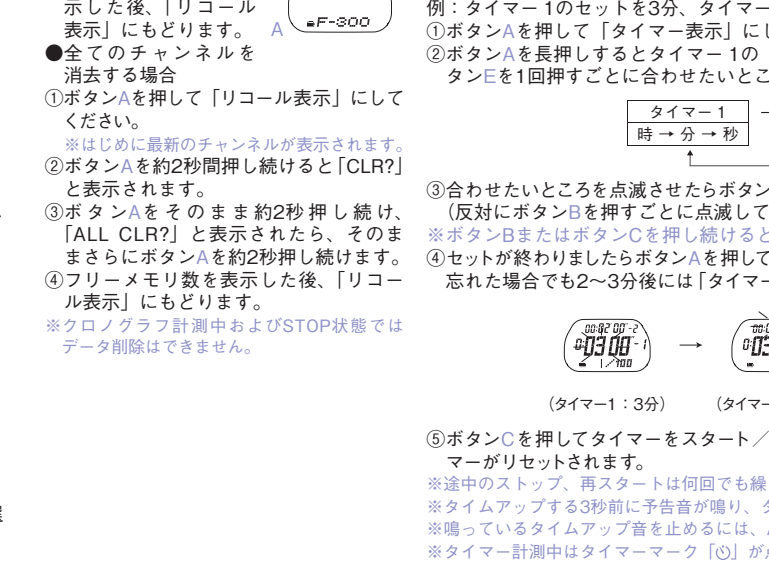
目覚まし音は、目覚まし音として使用してください。長くとお使いになるためには、定期的なお手入れが必要です。また、修理が必要な場合は、修理店にご相談ください。  
●修理について  
修理は、修理店で行っていただく必要があります。  
●保証について  
保証は、保証期間内に行なっていただきます。

**パワースーブ機能の合わせかた**

③コントラスト調整の合わせかた  
●表示のコントラスト（明るさ）の調整ができます。初期化された時及びオールクリア時のコントラストは「0」設定です。  
●ボタンAを押して「時刻・カレンダー表示」状態にしてください。  
①ボタンAを長押しすると現在設定されている都市名が表示し、「時刻・カレンダー合わせ」状態になります。  
②ボタンEを押して「コントラスト調整」状態にしてください。  
③ボタンBまたはボタンCを押してコントラストを調整します。  
④調整が終わりましたら、ボタンAを押して「時刻・カレンダー表示」にもどしてください。押し忘れた場合でも2〜3分後には「時刻・カレンダー表示」状態へ自動的にもどります。

**タイマーの使いかた**

(3) データ消滅のしかた  
●クロノグラフリコール状態であることを確認してからおこなってください。  
●1つのチャンネルを消去する場合  
①ボタンAを押して「リコール表示」にしてください。  
※はじめに最新のチャンネルが表示されます。  
②ボタンBまたはボタンCを押して消去したいチャンネルを呼び出します。  
③ボタンAを約2秒押し続けると「[CLR?]」と表示され、そのまますべてのチャンネルを消去して「リコール表示」にしてください。  
④ボタンAをそのまま約2秒押し続け、「ALL CLR?」と表示されたらボタンAを押し続けます。  
⑤リコールメモリ数を表示した後、「リコール表示」にしてください。  
⑥ボタンAをそのまま約2秒押し続け、「ALL CLR?」と表示されたらボタンAを押し続けます。  
⑦リコールメモリ数を表示した後、「リコール表示」にしてください。

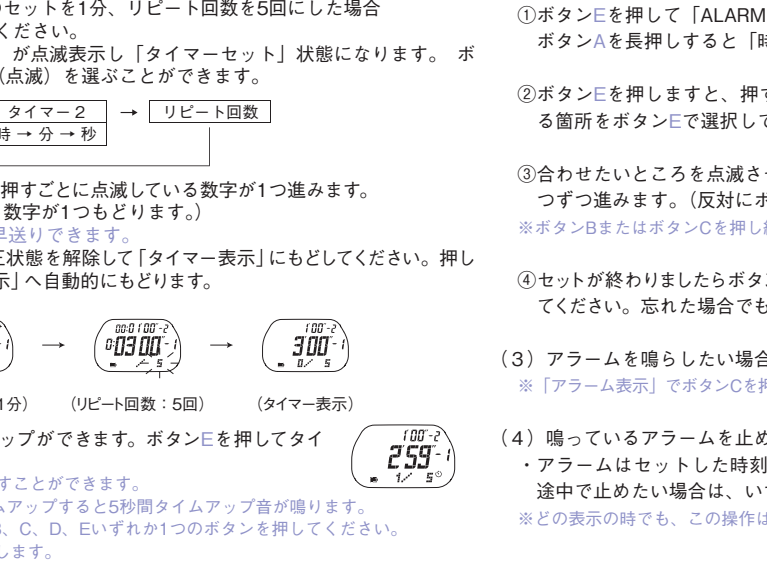


**アラームの使いかた**

●設定した時刻（時・分）で毎日報知する3チャンネルのデューティアラーム機能付です。3チャンネルとは、アラームのOn/Off（セット/解除）切り替わることができます。  
●ボタンAを押して「アラーム表示」にしてください。

**アラームの使いかた**

(2) アラームの使いかた  
●ボタンAを押して「アラーム表示」状態にしてください。



**●防水性能について**

お買い上げいただいた時計の防水性能を裏ごたご確認の上ご使用ください。  
防水性能表示なし 非防水性 水漏れがかったり、汗を多くかいた場合には、使用しないで下さい。  
WATER RESISTANT 日常生活防水性 日常生活での「水がかかる」程度の環境であれば使用できます。  
WATER RESISTANT 10 (10 BAR) 日常生活用強化防水性 日常生活でのスポーツに使用できます。  
WATER RESISTANT 10 (20 BAR) 日常生活用強化防水性 空気をポンプを使用したスキューバダイビングに使用できます。  
●バンドについて  
バンドは直接肌に触れ、汗や水で濡れます。そのため、お手入れが悪いとバンドが早く傷んだり、肌のかぶれ・その口汚れなどの原因になります。長くとお使いになるためには、定期的なお手入れが必要です。  
●アラームについて  
アラーム音は、目覚ましや目覚まし音として使用してください。  
●充電について  
充電は、充電器を使用して行ってください。  
●修理について  
修理は、修理店で行っていただく必要があります。

**●お手入れについて**

目覚まし音は、目覚まし音として使用してください。長くとお使いになるためには、定期的なお手入れが必要です。また、修理が必要な場合は、修理店にご相談ください。  
●修理について  
修理は、修理店で行っていただく必要があります。  
●保証について  
保証は、保証期間内に行なっていただきます。